

当院病棟看護師の新型コロナウイルス感染発生について

連携医療機関各位

令和4年5月9日
岩手県立中央病院
病院長 宮田 剛

当院腎センター病棟に勤務する看護師1名に新型コロナウイルス感染が判明いたしました。家庭内での感染経路を疑っておりますが、発症直前に勤務期間があったため、濃厚接触の可能性のある入院患者さん、職員等のPCR検査を行いました。現時点（5月8日）ですべて陰性でしたが、盛岡保健所のご指導に従い、当該病棟は5月13日までロックダウンといたしました。

予定入院の患者さんに関しましては、他病棟で受け入れるなどの方策をとっておりますが、泌尿器科の手術予定を延期させていただく可能性がございますことをご了承ください。

その他の病棟ならびに外来は通常通りに診療いたします。救急に関しましても通常通りお受けいたします。

皆様に大変ご迷惑をお掛けいたしますが宜しくご理解の程お願い申し上げます。
新たな状況が判明次第、順次ご報告申し上げます。